

各ボタンについて

本説明書中に出てくる各ボタンは、下図を参照してください。



※本取扱説明書に記載されている図は一例です。文字のデザインや表示はモデルによって異なります。

※製品により、前面にライトボタンが無い場合があります。



本書は共通取扱説明書です。全ての図は説明用で、実際の状態を表したものではありません。デザインや数字の表示スタイルなどが実際の製品とは異なりますので、あらかじめご了承ください。

ELライト

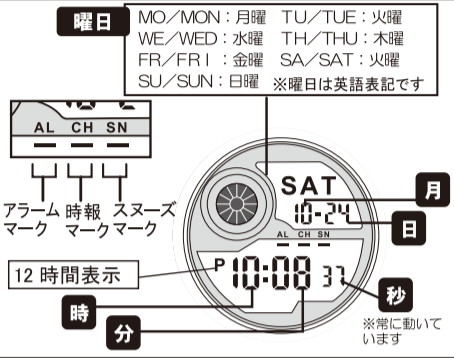
Aまたはライトボタンを一回押すと、ELライトが点灯し、数秒後に自動的に消灯します。

- ・Aまたはライトボタンを押したときに操作音はしません。
- ・ELライトを多用すると電池寿命が短くなります。
- ・ELライトは電池の電圧が低くなると明るさが低下します。また、点灯時間の累積で徐々に明るさが弱くなる特性を持っています。

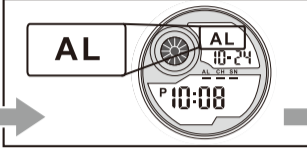
各モード画面

この時計はBボタンの操作でモード表示が切り替わります。見分けるには画面上部を見てください。図の順番で各モード画面へ切り替わります。

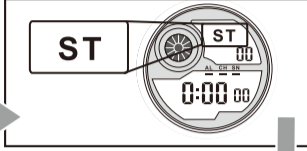
通常時刻モード画面 ※時間と曜日が表示されます。



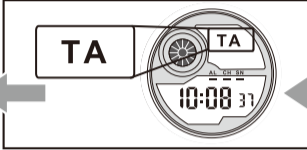
アラームモード画面



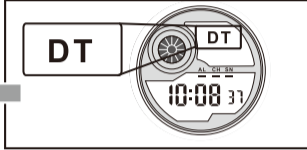
ストップウォッチモード画面



カウントダウンタイマーモード画面



第2時刻モード画面



アラーム設定

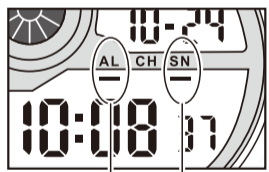
設定した時刻に毎日アラームが鳴らすことができます。日付を指定してアラームを鳴らすことも可能です。

- 「アラームモード画面」で[D]ボタンを長押しして、「時」を点滅させます。
 - [C]ボタンを押して、「時」を設定します。
 - [B]ボタンを押して、「分」を点滅させます。
 - [C]ボタンを押して、「分」を設定します。
- 「アラームの日付指定を設定する場合」(任意の機能)—
- [B]ボタンを押して、「月」を点滅させます。
 - [C]ボタンを押して、「月」を設定します。
 - [B]ボタンを押して、「日」を点滅させます。
 - [C]ボタンを押して、「日」を設定します。
- ※「月」と「日」の設定時、最大設定値を過ぎると「_ _ _」に戻ります。
- 設定終了後は、[D]ボタンを押して設定終了します。

- 数値の設定中にCボタンを長押しすると数値は早送りできます。
- ⑤~⑧のアラームの日付指定は特に設定しなくても支障ありません。必要な場合のみ設定してお使いください。
- 「_ _ _」のままアラームセットした場合、設定時刻に毎日アラームが鳴ります。
- 「月」と「日」の設定値が通常時刻と合っていない、「月」と「日」のどちらかしか設定していない場合はアラームが鳴らないことがあります。

アラーム・スヌーズのON/OFF設定

アラーム音はどのボタンを押しても止まりますが、放置しても約10秒後に自動的に止まります。アラームを鳴らせたくないときは以下の方法で設定をOFFにしてください。

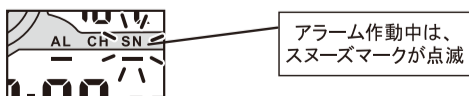


アラームマーク スヌーズマーク

「アラームモード画面」で[D]ボタンを押すと、ON/OFFの切り替えができます。



- スヌーズについて
アラーム作動中にどのボタンを押しても、アラームは一旦止まりますが、約5分後に再度鳴ります。スヌーズ機能が作動している時はスヌーズマークが点滅します。



アラーム作動中は、スヌーズマークが点滅

アラーム音の止め方

アラーム音はどのボタン(A~Dボタン、ライトボタン)を押しても、終了しますが、放置しても約10秒後に自動的に止まります。アラーム・時報は毎日鳴ります。鳴らせたくないときはOFFにしてください。

ストップウォッチの使い方

ストップウォッチ機能は、通常計測とスプリットタイム計測が可能です。最大計測時間を経過すると、表示が00時00分00秒00になり、カウントを継続します。

●通常計測

- 「通常時刻モード画面」で[B]ボタンを2回押しして、ストップウォッチモードを表示させます。
→「ST」が表示されます
- [C]ボタンを押して、カウントをスタートします。
- [C]ボタンを押すと、計測がストップします。
- [D]ボタンを押して、計測時間をリセットします。

ストップウォッチ画面



●スプリットタイム計測

：スタートからゴールまでの計測をしながら途中経過の記録を確認できる計測です

- 「通常時刻モード画面」で[B]ボタンを2回押しして、ストップウォッチモードを表示させます。
→「ST」が表示されます
- [C]ボタンを押して、カウントをスタートします。
- [D]ボタンを押して、画面を一時停止します。(計測は継続中)
→「SPL」が表示されます



が点滅(計測中)

- [D]ボタンを押すと、表示再開します。(計測再開は何回でも可能)
- [C]ボタンを押すと、計測がストップします。
- [D]ボタンを押して、計測時間をリセットします。

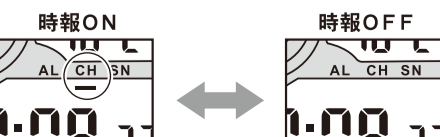
時報のON/OFF設定

時報を鳴らせたくないときは、以下の方法で設定をOFFにしてください。

- 「アラームモード画面」で[C]ボタンを押します。
- [D]ボタンを押して、ON/OFFを切り替えます。



時報マーク



時刻/日付の合わせ方

- 「通常時刻モード画面」で[D]ボタンを長押しして、「秒」を点滅させます。
- [C]ボタンで数値の設定をしてください。
※秒は、00秒以外は設定できません。30秒を超えた状態でCボタンを押すと秒表示は00秒を示して、分表示に1分加算されます。
- [B]ボタンを押すごとに設定箇所の点滅が下記の順に切り替わります。設定箇所を選び、[C]ボタンで数値の設定をします。



- 設定終了後は、[D]ボタンを押して設定終了します。

- 数値の設定中にCボタンを長押しすると秒以外の数値は早送りできます。
- どの段階でもDボタンを1回押すと設定が終了して通常時刻に戻ります。
- 実際には設定中も時刻は進んでいきます。
- 年・月・日が正しければ、曜日は自動で表示されます。

12時間/24時間表示の切り替え方

「通常時刻モード画面」で、[C]ボタンを押すと12時間表示と24時間表示の切り替えができます。

12時間表示



24時間表示



P 午後の場合

12時間表示は製品によって表示が異なる場合がございます。
<12時間表示の一例>
午後...「P」、「PM」

カウントダウンタイマーについて

カウントダウンが0になるとピー音が鳴ります。約15回鳴り続けますが、どのボタンを押しても止める事が出来ません。

●使用方法

時間の設定を行ったら、[C]ボタンでカウントダウンスタートします。[C]ボタンで一時停止できます。一時停止を解除するにはもう一度[C]ボタンを押してください。

●時間の設定

- 「カウントダウンタイマーモード画面」で[D]ボタンを長押しして、「時」を点滅させます。
- [C]ボタンを押して、「時」の数値を設定します。
- [B]ボタンを押して、「分」を点滅させます。
- [C]ボタンを押して、「分」の数値を設定します。
- 設定終了後は、[D]ボタンを押して設定終了します。

- 数値の設定中にCボタンを長押しすると数値は早送りできます。
- 終了したタイマーは「0」に戻りません。次に使用する際は再度時間の設定を行ってください。
- カウントアップ機能はありません。

第2時刻の設定

■第2時刻とは

- ・通常時刻とは別に、もう一つの時刻を表示する事が出来ます。海外旅行などの使用に便利です。

■第2時刻モードについて

- ・秒は通常時刻のものが表示されます。第2時刻では秒の設定はできません。
- ・第2時刻は特に設定しなくても時計の使用には支障ありません。必要な場合のみ設定してお使いください。

- 「第2時刻モード画面」で[D]ボタンを押して、「時」を点滅させます。
- [C]ボタンを押して、「時」の数値を設定します。
- [B]ボタンを押して、「分」を点滅させます。
- [C]ボタンを押して、「分」の数値を設定します。
- 設定終了後は、[D]ボタンを押して設定終了します。

- 数値の設定中にCボタンを長押しすると数値は早送りできます。